

〔資料編〕

- ・体力診断テスト（握力、背筋力、垂直とび、踏み台昇降、反復横とび、立位体前屈、伏臥上体そらし）
- ・運動能力テスト（50m走、ハンドボール投、立幅とび、持久走、斜め懸垂）

◎ 結果一覧表（昭和63年4月、平成元年4月、平成2年10月 計3回）

学名	年度・月		静的筋力			瞬発的筋力				全身持久力			筋持久力		敏捷性		柔軟性	
	63.4	元・4	握力		背筋力	50m走	ハンドボール投	立幅とび	垂直とび	持久走		斜め懸垂	反復横とび	立位体前屈	伏臥上体そらし			
			(kg)	(kg)						男1500m	女1000m							
年前	2・10	右	左	(kg)	(秒)	(m)	(cm)	(cm)	(分秒)	1	2	3	(回)	(回)	(cm)	(cm)		
高	S・N	15.5	7.5	不能	42.6	4	36	3	23.54	36	35	36	不能	6		2		
	男	10.0C	4.0C	不能	33.9B		0D	8C	23.17	25	31	27	不能	4B	6B	10C		
	M・T																	
	男	41.5	30.0	72	9.9B		145	33	7.57	33	36	31	11B	22	±0	25		
	H・K																	
	男	34.5	31.5	80	8.6	11	170	35	6.22	35	38	34	16	22	1	32		
	H・M																	
	男	23.0	21.0	31				19B	12.07	37	-	-		17		24		
		21.0	21.5	50	16.5B	6B	78B	22B	13.12	32	-	53C	0D	14C	-15.5	12C		
	Y・N																	
	男	33.0	27.5	74	8.6	9	130	37	8.20	33	31	32	8	21	-4	51		
	H・Y																	
男	10.5	8.5	19	13.8	3	106	13					9			42			
	12.5	10.0	9	12.6	4	92	20	10.30	30	31	32	9	19	1	41			
S・M																		
女	22.5	19.5	40	11.3	10	143	14	6.46	72	59	48	8	26		49			
	21.5	17.5	24	10.7	9	118	31	6.28	33	37	32	8	21	6	50			
K・N																		
女	10.0	13.5	0	10.0	5	136	25	6.30	62	54	45	4	26		22			
	13.0	10.5	不能	12.5	7	158	33	5.58	49	47	53	7	21	-7	44			
K・S																		
女	15.0	14.5	0	12.0	5	78	18	9.45	47	38	40	6	22	17.5	52			
T・M																		
男	18.5	18.0	0	10.7	8	123	20.0	11.04	53	42	41	25	20	9.0	45			
	25.0	23.5	20	9.9	8	124	23.0	9.54	33	33	35		21	9.5	50			
N・S																		
男	32.5	29.0	51	9.4	17	160	33.0		35	34	38	8	25	-7.0	46			
	33.0	34.0	52	9.6	15	156	42.0	7.20	43	38	37	20	24	-1.0	45			
	40.0	40.0	82	7.7	19	204	47.0	5.51	33	33	31	30	31	-4.0	55			
H・Y																		
男	26.0	25.5	46	10.2	13	146	22.0		35	36	34	16	21	-14.0	21			
	28.0	27.0	67	10.1	12	153	27.0	8.37	32	32	27	22	20	-15.0	20			
	29.5	32.0	91	8.6	14	158	34.0	6.47	38	40	41	20	19	-21.0	32			
K・O																		
男	23.0	25.0	75	10.4	8	155	21.0	10.02	42	31	31	20	24	-14.0	38			
	28.0	25.0	41		12	137	32.0						19	-18.0	40			
M・N																		
男	21.5	24.0	16	11.3	11	142	25.0	8.41	38	38	35	32	15	6.0	40			
	23.5	19.5	32	9.8	14	165	29.0	6.47	29	29	31	31	31	3.0	43			

学名	年度・月	静的筋力			瞬発的筋力				全身持久力			筋持久力	敏捷性	柔軟性		
	63・4	握力 (kg)		背筋力 (kg)	50m走 (秒)	ハンド ボール 投 (m)	立幅 とび (cm)	垂直 とび (cm)	持久走 男1500m 女1000m (分秒)	踏み台昇降			斜め 懸垂 (回)	反復 横とび (回)	立位 体前屈 (cm)	伏臥 上体 そらし (cm)
	元・4	右	左							1	2	3				
高 二	M・N 女	25.5	21.5	18	10.2	9	129	24.0	5.03	30	29	27	30	16	6.0	40
		24.5	22.5	22	8.9	11	162	31.0	4.20	25	24	25	30	22	7.5	46
	St・Y 女	14.0	8.0	不能	28.6	2B	不能	不能	不能	不能	不能	不能	不能	不能	-11.0	13C
		5.5	5.5	不能	49.7B	2B	不能	不能	不能	-	36	37	不能	8C	-28.0	22C
		5.0C	4.0C	不能	不能	2B	67B	不能	不能	-	-	30	不能	6C	-30.0	28C
	K・T 女	17.0	15.5	0C	11.7	5	106	17.0	不能	42	43	35	7	20	12.0	40
		19.5	16.5	6	-	5	11.0	19.0	8.32	61	51	39	10	20	4.0	36
		20.0	20.5	2	11.9	7	105	22.0	不能	39	34	34	10	16	1.5	40
	Sk・Y 女	3.5	6.0	不能	32.2B	2B	31B	不能	不能	不能	不能	不能	不能	不能	-0.5	39
		4.0	5.0	不能	85.3B	2B	25B	不能	不能	24	27	28	不能	8C	-20.0	35
	H・O 女	26.5	25.5	15	12.2	7	122	28.0	6.46	43	36	36	1	16	-7.0	37
		31.0	26.0	11	10.3	7	122	33.0	6.20	36	32	33	2	19	-8.0	35
高 三	K・K 男	19.5	20.0	10	9.9	12	137	33.0	8.19	65	61	61	12	15	-14.0	18
		24.5	18.0	22	10.5	11	156	31.0	7.55	42	33	36	15	16	-15.0	28
		30.0	23.0	36	10.3	不能	158	38.0	6.47	36	36	35	11	21	-12.0	25
	K・M 男	37.5	35.5	53	8.4	14	180	38.0	7.10	62	78	55	12	29	6	52
		42.5	37.5	50	8.2	16	228	43.0	7.35	61	52	50	30	24	7	56
	H・Y 女	26.0	19.5	25	10.0	10	131	27	6.31	49	46	41	8	26	-4.0	44
		27.0	23.0	42	9.9	10	148	27	不能	48	43	43	8	28	-2.5	50
		29.0	24.0	29	10.2	10	不能	27	5.26	32	31	32	11	27	-5.0	48
	Y・E 女	21.5	20.5	5	9.7	15	160	30	4.49	56	52	51	8	30	3.5	40
		23.5	20.0	7	9.6	14	162	30	4.27	48	46	40	19	32	9.0	60
		25.0	21.0	不能	8.9	不能	162	42	4.50	37	36	31	20	37	5.0	62
	K・I 女	20.5	19.5	21	不能	4	不能	不能	8.53	不能	不能	不能	不能	不能	-9.5	49
22.0		21.0	22	13.0	6	108	20.0	不能	45	43	41	0	18	-11.5	43	
25.0		23.0	21	12.7	9	112	25.0	7.59	47	44	50	1	22	-14.0	48	
Y・F 女	15.0	12.0	0C	18.9	5	43	1.0	10.27	52	46	42	1B	8	-16.0	12	
	15.0	13.0	0C	20.6	4	49	6.0	8.49	43	41	39	2B	8	-4.0	14	
	17.0	13.0	不能	不能	不能	不能	9.0B	8.12	56	50	45	不能	不能	-5.0	31	
Y・S 女	22.0	20.5	不能	13.0	8	100	不能	8.17	50	43	40	10	不能	不能	不能	
	24.0	24.0	53	12.5	6	118	22.0	不能	56	53	41	10	16	-10.0	35	
	23.0	23.0	36	10.7	4	100	30.0	13.02	38	43	41	11	17	-9.0	39	

※記号について

- 無印……1人でできた A…声かけ、指示等のできた(声かけ、指示がないとできなかった)
 B …直接手を貸した C…やろうとしたができなかった(測定に参加したが記録にならなかった)
 D …全くできなかった

◎ □…保健体育Aグループ 無印…保健体育Bグループ

◆職業科（作業技能・作業意欲）における評価の基準表（試案）

評価の対象とする作業内容と道具						
作業コース	印刷コース		製作コース			
	印刷	製本	木工	粘土	模型	装束
作業内容	うねづくり ・糊付け ・裁断 ・裁断管理 (水やり・乾燥) ・収蔵	・裁断 ・コミ・インテル ・文通・返し ・組立・組立 ・折り・製本 ・包封・納品 ・実習(受け付け)	・裁断 ・製品の良否 ・後の確認 ・検出	・裁断 ・製本 ・材料の選別 ・材料どりの(切斷) ・加工(のみ、カンナがけ、くさうら) ・塗装仕上げ	粘土の ・成形 ・成形 ・成形 ・成形 ・成形	・裁断 ・材料選別(布、糸) ・縫製 ・縫製 ・アイロン ・仕上げ
道具等	・裁・のこ ・糊 ・ホース ・シューロ ・研ぎこて	・活字(拾い味、返し用) ・活字(はん、つくり表) ・組立(組立台、インテル) ・印刷機	・裁き箱 ・裁き機 ・ハサミ	・ペーパー・まんなき ・やすり・のこぎり・はさみ ・糸のこ・ニス・ハケ ・ものさし・かなづち	・粘土 ・竹べら ・模り台 ・土饅頭・湯	・裁断道具 ・ものさし ・ミシン ・アイロン
基準	作業技能			作業意欲・態度		
	A. 確実性	B. 作業速度	C. 操作力	a. 情緒の安定	b. 自覚性	c. 持続性
行動なし及び	指示者がつきまきりでも確実に作業を進められぬ。	早く作業しようとする意欲がない。	簡単な道具も使いこなすことが出来ない。	ささいなことでも待たれたり立腹したりして、作業をしない。	製作物、言語介助をしても、全く自覚性が見られない。	全く聞かない。
動作による	作業中、手をとって指導すれば、その前だけ何かがやれる。	指示者がつきまきりで指導している間は作業を早く進める。	簡単な道具であれば、手をとって指導すれば何とか使いこなす。	ささいなことでも待たれたり立腹したりして、態度で表わすのが指導者の助動により部分的に増加する。	製作物をすれば、その時だけ取り組む。	一緒に手をとってやる間だけ採録する。
言語による	声かけをひんぱんにすると、どうにか確実な作業ができる。	声かけがあれば、作業を早く進める。	声かけと指示をすれば、一定の道具を使いこなすことができる。	簡単な言語介助により安定して作業ができる。	言語介助を多くしてやれば、単純、強心のある作業なら、自発的に取り組む。	声かけにより採録する。
同一場面	日頃採録している作業であれば、確実な作業ができる。	日頃採録している作業であれば、自分なりの速度で作業ができる。	日頃使っている道具であれば、一人で使いこなすことができる。	日頃採録している作業であれば、安定して作業ができる。	日頃採録している作業であれば、自発的な取り組みが見られる。	日頃採録している作業であれば、最後まで持ち場を離れず作業を続ける。
類似した場面	日頃採録している作業と類似した作業であれば、声を聞いては確実になる。	日頃採録している作業と類似した作業であれば、一定の早さで作業を進める。	日頃使っている道具に類似したものであれば使いこなすことができる。	日頃採録している作業に類似した作業であれば、安定して作業ができる。	日頃採録している作業に類似した作業であれば、自発的に取り組む。	日頃採録している作業に類似した作業であれば最後まで持ち場を離れず、作業を続ける。
新しい場面	初めに指示されれば、新しい作業であっても、確実になる。	初めに採録する作業であっても指示があれば一定の早さで作業を進める。	初めて使う道具(より高度なもの)でも使いこなすことができる。	新しい場面においても、自分の発想をコントロールして作業を続けることができる。	かなり複雑な初めての作業であっても、自発的に取り組む。	初めての作業でも、最後まで持ち場を離れず作業を続ける。

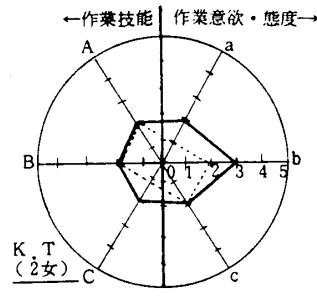
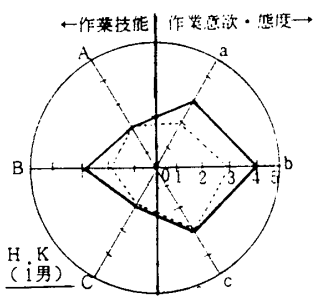
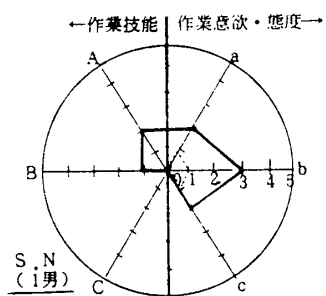
＜「紙工」における研究対象児の変容例＞

----- 4月、----- 9月

←作業技能 作業意欲→

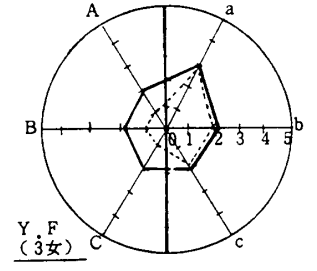
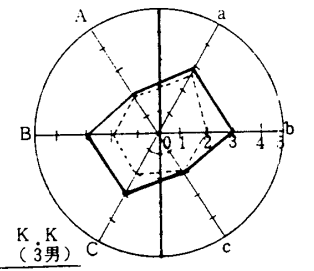
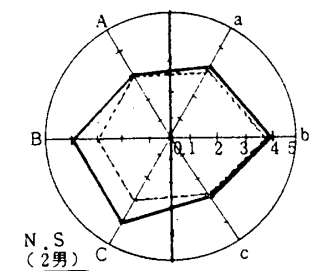
▼作業技能

▼作業意欲



A, B, C
確作操
実業速
性度力

a, b, c
情自持
緒の発統
の安続
定性性



※ 個人目標及びからだの目標一覧表

名 前	生活全般の個人目標	4 月 の 実 態	1 0 月 の 実 態
一 年	S・N	指示を聞いて、素早く行動する	指示をきちんと聞いて、見通しを持って行動している。教室移動も以前に比べ大変早くできるようになった。
〃	M・T	相手の目を見て話しをし、集団から外れないようにする	授業中よく席を立ち、トイレに行ったり、テレビ・ラジオの操作をしていた
〃	H・K	いつでも指示を素直に聞き、行動できる	学校、教師、友達の様子が分からないためおどおどしており、行動が非常に消極的であった
〃	H・M	自分の思いを少しでも言葉に出す 簡単な作業を長時間集中して取り組む	初めてのことが多くて何事にも長時間集中して取り組むことができず、また、取りかかりも遅かった
〃	Y・N	指示を正確に聞き、最後まで物事に取り組む	簡単な指示をすればやる事は殆ど分かり行動でき、作業にも長時間集中して取り組める
〃	H・Y	私語は慎み、黙って物事に最後まで取り組む	どんな指示に対しても「ハイ」と返事をしてしまい、何をしていたか分からないことが非常に多かった
〃	S・M	私語は慎み、黙って物事に最後まで取り組む	何をやるにしても私語が多く、行動や作業が皆よりも遅れてしまっていた
〃	S・M	他人の世話だけでなく、自分のこともきちんとする	あまり変容はみられないが、周囲の雰囲気に合わせて静かにしている時もある
〃	K・N	いやなことがあっても逃げ出さず、自分のペースで最後まで頑張る	友達の世話ばかりやいて自分の仕事、身だしなみ等ができていなかった
〃	K・S	いやなことがあっても逃げ出さず、自分のペースで最後まで頑張る	気に入らないことがあったり、思い出したりすると教室外、校舎外へ走って逃げ出すことが多かった
〃	K・S	尻ごみをせず、どんなことにも取り組む	初めての事に尻込みをし、「できません」と言って何もしないままのことが多かった
二 年	T・M	尻ごみをせず、どんなことにも取り組む	取りかかりが遅いことはあるが、どんな事でも取り組めるようになった
〃	N・S	見通しを持って取り組み、最後まで自分でやろうとする	周りの様子が気になり、途中で手を休めたりすることはあるが、最後まで取り組もうとしている
〃	N・S	すすんで物事に取り組む	指示されたことに対しては、素直に従い、きちんとすることができているが、すすんですることはあまりなかった
〃	H・Y	人の意見に左右されずに、今すべきことがわかって行動する	何をすればよいかわかっていないことに対しては、進んで取り組める場面も見られた
〃	H・Y	人の意見に左右されずに、今すべきことがわかって行動する	友達の言ったことや、周りの様子が気になり、自分のことができないことがよくあった
〃	K・O	見通しを持って行動でき、自信をもつことができる	学級委員長になったことをきっかけに、今しなければならぬことは何かを考えて行動できた
〃	K・O	見通しを持って行動でき、自信をもつことができる	物事に取り組む時に、他からの指示を頼りにする面があり、自分の考えで行動するだけの自信がない
〃	K・O	見通しを持って行動でき、自信をもつことができる	次に自分は何をすればよいのか考える姿がみられ、確認済みのことであれば自信をもって取り組めた

からだの目標	4月の実態	10月の実態
楽しみながら友達と一緒にからだを動かす	自分が嫌な運動等は拒否し、やろうとせず、周りの様子を見ているだけのことが多かった	いろいろな運動を教師と一緒になんとかたろうとする姿がみられ、下肢の強化により動作が早くなってきた
場面に応じて持っている力を出しきる	言われた事だけをしたら、後はウロウロしたり、地面に字を書いたりして遊んでいるだけであった	ボールを使っている時、追いかけられたりする時は全力を出して運動するが、他の場面では力を出せない
指示をよくきき、落ち着いてからだを動かす	指示は聞いていてもやる気ばかり先走ってしまあい余分な力がからだに入ってしまううまく動けなかった	4月に比べると少しはリラックスしてからだを動かしているが、まだ動きがぎこちない面がみられる
集団の中に入って、友達と一緒にからだを動かす	集団の中に入っていたが、友達と一緒に、同じ様にからだを動かすことはできなかった	友達と手をつないだり、肩に手をかけたりして楽しんで運動ができる
いろいろな運動の経験を増やし、できるようになった喜びを味わう	運動の仕方がよく分からないまま、運動をし、困ってじっとしていることが多かった	他の生徒の見よう見真似で運動をするうちに、少しずつ動きを覚え、以前に比べ動きがスムーズになった
楽しんで運動に取り組み、いろいろな運動の経験を増やす	授業中の私語が非常に多く、話を聞いていないので、皆と違ったことをすることが多かった	話もよく聞けるようになり、積極的に運動をするようになってきている
運動経験を増やす からだに関する知識を得る	いろいろな運動を楽しみながらおこなっている	からだに関する知識を得る学習に真剣に取り組み、学んだことを実行している
友達と一緒に楽しんでからだを動かし、いろいろな運動の経験を増やす	積極性はないが、どんな運動にも取り組めた	見通しを持ってだいぶ積極的に運動できるようになっている
すすんで運動に取り組み、からだを動かす経験を増やす	初めての運動に対し、尻込みをしてしまい仲々運動が出来なかった	一声かければほとんど全部の運動に取り組み、楽しそうにからだを動かすことができた
すすんで運動に取り組み、からだを動かす経験を増やす	授業や、皆で運動する時には、楽しんで参加するが、進んで運動しようとすることはほとんどなかった	休憩時間には、進んでバスケットをするなど、進んで運動する場面が見られ出した
力一杯からだを動かす充実感を体得し、すすんで取り組もうとする	マラソンでは、一応皆と一緒に走っていたが、自分の持っている力を出し切っていなかった	自分のめあてに向かって力一杯走り、登校後に、自主的に校舎の周り走るなど進んで取り組む場面も見られた
力一杯からだを動かし、運動の楽しさを知る。障害を軽減、克服しようとする	マラソンでは、一応走っているが、友達と話をしながら一緒に走っていることが多かった	自分のめあてをめざし、友達に負けまいとして、力一杯走るようになった
自分のからだの調子を見て、適度に運動を楽しむことができる	自分のからだの調子を考えず、無理矢理運動をしてからだの調子を崩すことがあった	からだの調子を考えて、見学しながら取り組んでいるが、まだ自分で全てコントロールすることはできていない

	名 前	生活全般の個人目標	4 月 の 実 態	10 月 の 実 態
二 年	Ma・N	どんな時でも自分の持っている力を一杯出そうとし、最後まで集中して取り組む	先生に見られている場面では力一杯取り組むが、そうでない時には気を抜いていることがあった	どんな場面でも、自分の目標をめざして力一杯取り組めるようになってきた
〃	Mi・N	自信をもって言動し、はじめをつけ、すすんで物事に取り組むことができる	自信がないため、ぼそぼそと小声で発表したり、指名されるまで発表することはほとんどなかった	はきはきと発表できる場面が増え、自ら手をあげて、発表することが多くなった
〃	St・Y	少しでも見通しを持って、自発的に行動する	指示を待って行動するため、集合に遅れたり、一人だけ教室に残っていることがあった	指示されただけで、一人で教室移動をしたり、時には指示がなくても周りの状況で行動できる場面もある
〃	K・T	集団の中で安定した行動がとれる	みんなと同じ行動がとれない時に、少しでも注意されると、よけいに落ち込み、行動できなかった	苦手なことに対してはまだまだ尻ごみしてしまうことがあるが少々厳しく注意されても立ち直れるようになった
〃	Sk・Y	少しでも見通しを持ち、指示に従ったり自発的に行動したりする	甘えや、何をすればよいのかわからないために、座り込んでしまい動けないことがよくあった	朝の活動や、職業のように継続して行なっていることには、見通しをもって進んで取り組めるようになった
〃	H・O	自信を持って言動し、すすんで物事に取り組むことができる	朝の会や帰りの会の司会、発表で、ぼそぼそと小声で話したり、なかなか発表できないことがあった	自分なりに、はっきり大きな声で発表しようとし、もじもじすることはほとんどなくなった
三 年	K・K	少しでも長く落ち着いて物事に取り組む	学習中でも席を立ったり、関係のないことを大きな声で話したりすることがあった	今は授業中だと自分を戒めるような独言を言い、落ち着いて取り組もうという姿がみえてきた
〃	K・M	見通しを持ってすすんで物事に取り組む、最後までやりとげる	自分の興味のあることにはすすんで取り組むが、そうでないと途中やめにしたり、取り組まないことがある	自分の興味のないことでも、納得すればみんなと協力してやり遂げようとするようになってきた
〃	H・Y	指示を正確に聞き、自分のことに素早く取りかかる	指示を正確に聞こうとせず、自分の思いこみで早合点したり、人の世話ばかりで自分のことができなかった	指示がわからなければ、聞き直すなどして慎重に行動しようとしたしたが、相変わらず人の事が気になる
〃	Y・E	場に応じた好ましい対応ができる	先生に体する言動がなれなれしかったり、級友に対しての言葉遣いが乱暴になることがあった	先生に対して、はじめのある言動がとれるようになったが、級友に対して命令口調になることが時々ある
〃	K・I	見通しを持って、すすんで行動する	リーダーシップをとる生徒に頼ってしまい、すすんで物事に取り組もうとはしなかった	学級委員長や生徒会役員に立候補するなど、積極的に何事にも取り組もうとするようになった
〃	Y・F	他者に依存せず、できることは自分です	教師や友達から指示があるのを待っていたり、自分のことも他者に援助してもらおうことが多かった	指示があると、すぐに行動に移そうとするようになり、自分のことは自分でやり援助を受けなくなってきた
〃	Y・S	情緒を安定させ、集団の中で少しでも落ち着いて物事に取り組む	集団の中だと、気分左右されて自分勝手な行動をしたり、物を投げたり人を叩くことがあった	表情も明るくなり、指示に従って集団の中で落ち着いて取り組めることが多くなった

からだの目標	4月の実態	10月の実態
力一杯からだを動かすことによって運動の楽しさを体得し、すすんで取り組んだり、工夫して楽しむ	マラソンで、先生に見られていない場面で、友達と話をするなど、気を抜いて走っていることがあった	登校後、着替えたら自主的に校舎の周りを走るなど、少しでも自分の記録を伸ばそうと自主的に取り組んでいる
いろいろな運動をすることによって運動の楽しさを体得し、すすんで取り組もうという意欲を持つ	授業では楽しんで取り組んでいるが、他の場面で、進んで運動することはほとんどなかった。	休憩時間などに、進んでバスケットなどの運動をする場面が見られるようになってきた
少しでも肥満を軽減し、また自発的に動くことができる	養訓トレーニングの途中で座り込んでしまい、最後までしようしないことがあった	指示に従って、最後までトレーニングに取り組めるようになり、トランポリンには進んで取り組んでいる
自分のペースで根気よく、すすんでからだを動かそうとする	座り込んでしまいマラソンに参加しようとしなかったり、参加しても最後まで歩くことが多かった	マラソンを嫌がることはほとんどなくなり、一人でも時間いっぱい走れるようになった
少しでも肥満を軽減し、また自発的に動くことができる	養訓トレーニングの場に行かなかったり、行っても座り込んでいることがよくあった	養訓トレーニングであるトランポリンには自発的に準備を手伝ったりし、進んで取り組んでいる
すすんでからだを動かし、運動量を確保する	朝の活動で、指示されたことを指示通りに行なうが、自分から進んですることはなかった	自分から進んで朝の活動のトレーニングを行なったり、休憩時間には、バドミントンやバスケットを行なっている
運動の楽しさを知り、友達と一緒にからだを動かす	集団でゲームをした経験が少なく、休憩時間はゲームに参加せず一人で過ごすことが多かった	バスケットのやり方を覚え、友達に誘われれば休憩時間でもゲームに参加するようになってきた
自分のからだの自己管理をしながら適度な運動を進んで行なう	自分の体調を考えず、好きな運動に力一杯取り組み、発作を誘発してしまうことがあった	体調の悪い時には自分から訴えて休息をとったり、控え目に運動するなどして調節できるようになってきた
すすんで力一杯からだを動かすからに関する知識を得る	自分のからだに関する知識が乏しく、自己健康管理はほとんど学園の先生まかせであった	体重・身長に関わる知識は自分から得ようとしたしたが、生理の開始等については無関心であった
好き嫌いをなくし、健康なからだを保つ	好き嫌いが多く、嫌いな食べ物には全く手をつけず残すことが多かった	健康維持のために好き嫌いが良くないことがわかり、嫌いな物も残さないで食べようとするようになった
運動量を確保し、動きやすいからだをつくる	減量を意識して食事を減らす等していたが、運動によって減量をしようという意識はあまりなかった	トランポリンやなわとび等のトレーニングにすすんで取り組み、運動によっても減量しようとするようになった
自分からすすんでからだを動かす	自分からすすんでからだを動かすことはあまりなく、指示を持つことが多かった	何をやるのがわかれば、すすんで運動するようになり、動き自体が大きくスムーズになってきた
みんなと一緒に、すすんでからだを動かす	からだを動かすことを嫌い、なかなか取り組もうとしないことが多かった	声かけ等により、自分からすすんでマラソンや体育等の学習に取り組めることが多くなった